

鯉のぼりたてと 五月人形飾り



子供の日を前に鯉のぼりを入居者様と一緒にたてました。小さい鯉のぼりですが「泳いでいるわ、立派だな！」と喜んで見えます。風が吹くと外を気にされて「ぼっこ折れんかい！」と過ごされています。また、五月人形も皆さんに飾っていただきました。台を作る時から皆さんが大活躍でチョットの



すれも見逃さずしっかり建て整えてくれていました。人形を飾る時には皆さんが「あっちだ」「きっこうだわ」指示を出され五月人形を作り上げていきました。出来上がると皆さんで記念写真を撮り「立派だね。大きいね！」「家にこんな無かったわ！」と話していました。

お誕生日おめでとうございます



95歳のお誕生日
皆さんから祝福の言葉を掛けられ「皆様有難うございます。」とお礼を言われ、色紙の字を読んで「あらー！」と喜んでいました。ケーキを持って写真を撮る時には口を開け食べようとする真似をされました。ケーキを食べた時には「おいしい、甘いおいしい！」と笑顔で満足されていました。

86歳のお誕生日
始めはご自身の誕生日とは気づかず「私！あら！」驚かされていました。プレゼントや色紙に喜び、袋を開けると服や靴下が次々出てきて「まーこんなに！」とまた驚かされていました。ケーキも「とっても美味しい、ビックリするくらい！」と喜んでいました。息子さんからも小包が届き嬉しそうに見ていました。

春の三二運動会【4月10日(日)】

だんだん暖かくなり行動的な時期なり、天気の良い日は散歩もしたくなってまいりました。そんな時期になると花では春の三二運動会が開催されます。まずは「1,2,3,4…」と恒例の準備体操を行い、体を念入りにほぐします。そして皆さん大好きな風船バレーが始まると眠気も覚めて競技に移ることができます。今回の競技は魚釣りゲームです。釣った魚を掲げて「うん出来たわ！」「ハイ釣れたよタコ釣った！」「わかんない、何これ、かわいいね！」と発言が出てきます。「ちょっとこれ糸がなくないがらも考えて何とか吊り上げようと頑張っています。優勝賞品はリンゴを、準優勝はミカンももらい、「重いー！」とにこやかです。表彰式が終わるとおやつのアパンを皆さんで食べていただきました。運動会恒例のおやつです。花では、10年くらい前まではパン食い競争をしていました。今は少し身体レベルが下がっているのでできませんが、「まだ復活出来れば楽しいよね！」とスタッフは懐かしがっていました。



水芭蕉散策



天気の良い日を見つけ春光台公園に行きました。皆さんに水芭蕉を見に行くことを伝えると「もう咲いてるの？」「外気持ちいいよね！」と話されニコニコされていました。花から車で向かい、現地ではゆっくりと公園内を水芭蕉の生息地まで歩いていきます。すると自然と「気持ちいいね」と言葉が出てきます。周りの笹を見て「竹の子出てないかい、笹の中にこんな親指ぐらいの竹の子がね…」と楽しそうに話をされたり、「ここは初めてきたね」と周りを興味深げに眺めていました。現地では、水芭蕉がわかるか聞きすると「わかるよそこでしょ」と指をさされる方や「あれ何の花だった？忘れちゃったねー、あれが水芭蕉？へー」と様々です。皆さん清々しい顔をされていました。その後はおやつを沢山食べて花に戻ってきました。入居様からは「また連れて行ってね」と言葉が出ていました。これから野外に出る機会が増えてまいります。いろいろと屋外の過ごす時間を楽しんでいます。いろいろと屋外の過ごす時間を楽しんでいます。



施設長コラム ～こどもの日の思い出～

コロナ禍で規制がないゴールデンウィークに入り、人の動きに少し明るい兆しが出てきて少しホッとしているところです。気を緩めることは全くなく、このまま乗り切っていければと思っております。昔4月に入るとあちこちで大きな鯉のぼりが上がっていたのを思い出します。私が低学年までは父が麻の素材で出来た鯉のぼりを上げてくれたことを思い出します。周りの人に聞いてみると「鯉のぼりの中に人魚のマネをしたことある」など素朴な話が出てきます。こどもの日は、「子供の人格を重んじ、子供の幸福をはかるとともに、母親に感謝する日」とであると国民の祝日に関する法律に定められています。この考え大事にしていきたいですね！